

鎮静（睡眠）薬を使用する検査・処置時の食事制限のお願い

2019.7.1

神奈川県立こども医療センター病院長 猪谷泰史

薬剤による鎮静（睡眠）は自然睡眠に比べて、眠りが深くなりやすく、呼吸停止や心停止の危険性があるとされています。当院では、従来手術中の麻酔や静脈麻酔・鎮静薬を使用する検査・処置時には食事制限をお願いしてきました。

経口鎮静（睡眠）薬による鎮静時は患者さんへの負担も考えて従来は食事制限をお願いしておりませんでした。しかし、経口鎮静（睡眠）薬でも、危険な深い鎮静状態になってしまう場合もあり、また自然睡眠に比べて胃内容物が逆流し、誤嚥による肺炎を起こしてしまう危険性があることが報告されています。米国小児科学会でも、全ての薬剤による鎮静時には食事制限が必要としています。

そこで当院では経口薬を含む全ての薬剤による鎮静時には、事前に食事制限をお願いすることにいたしましたので、以下のご協力をお願いします。

1. 空腹による入眠困難を減らすため、検査前日は睡眠時間を減らし、眠い状態でおこしてください。
2. どうしても鎮静が得られない場合は、検査や処置を中止し、後日改めて行わせていただきます。